

実践的能力証明シート（ I T 分野／社会人向け）

ふりがな	
氏 名	

実践的能力証明シート（ I T 分野／社会人向け）
「実践的能力証明シート」を書いてみ

【1】 職務・学習経験

あなたが経験した職務や学習等について、下表から該当する項目を選び、各経験欄に通算経験期間（単位は「年」、「ヶ月」、「日」等任意（例：3.5年、1ヶ月））を記入して下さい。

※下記の分類にない職務・学習については、「その他」の欄に、その内容を簡潔に記入して下さい。

さらに、能力レベル、プログラミングの経験及びアジャイル型開発の経験についても記入して下さい。

能力レベル A： サポートがあれば実施できる B： 独力で実施できる C： 他人に対して指導ができる

区分	一覧 番号	分類	主な内容	経験期間		能力 レベル
				職務	学習	
戦 略 立 案	1	I T 戦略・計画	I T 組織戦略、I T 中長期・年度計画策定			
	2	I T 投資・コスト	I T 投資の管理制度の構築、I T コスト削減施策の立案			
	3	I T 人材育成	I T 人材育成計画の策定、研修の実施			
	4	セキュリティ戦略	情報セキュリティ戦略の策定、規定の整備			
	5	緊急時対応計画	B C P 及び D R の計画策定			
	6	システム化計画	業務要件定義、システム化方式の決定、システム化計画の策定			
	7	システム調達	設計開発業務調達、運用業務調達、ハードウェア調達、ソフトウェア調達			
構 築	8	アプリケーションシステム開発	業務アプリケーションシステムに係る要件定義、設計、製造、テスト	1年4ヶ月	1年2ヶ月	A
	9	パッケージソフトウェア開発	パッケージソフトウェア等に係る要件定義、設計・開発（機能追加含む）			
	10	組込みソフトウェア開発	組込みソフトウェアに係る要件定義、設計、製造、テスト			
	11	Webサイト開発	Webサイトに係る要件定義、設計、製造、テスト			
	12	自動化ツール開発	ツール開発に係る要件定義、設計、製造、テスト			
	13	IoT関連開発	IoT関連に係る要件定義、設計、製造、テスト			
	14	C G ・映像・ゲーム制作	ゲーム、アニメ、映画、C M の制作			
	15	データベース構築	データベースに係る設計、構築		1年2ヶ月	A
	16	ネットワーク構築	ネットワークシステムに係る設計、構築		1年2ヶ月	A
	17	サーバ構築	サーバに係る設計、構築		1年2ヶ月	A
運 用 保 守	18	システム保守	機能改善、ソフトウェアバージョンアップ、セキュリティパッチ適用			
	19	システム運用	運用要件定義、システム監視、障害対応			
	20	サービスデスク	問合せ対応、障害対応（1次切り分け）			
分 析	21	セキュリティ調査	マルウェア解析、インシデント対応、サイバーセキュリティ対策			
	22	セキュリティ機能実装	セキュリティ機能の設計、実装、テスト			
	23	データ活用・分析	計画策定、パターン発見、最適化、可視化、評価、AI活用			
管 理	24	プロジェクト管理	予算管理、進捗管理、品質管理、課題・リスク管理、関係者調整			
コ ン サ ル ・ 営 業	25	IT戦略・計画コンサル	システム戦略・計画立案支援、業務改革検討支援			
	26	システム導入コンサル	調達支援、設計・開発・運用支援、プロジェクト管理支援			
	27	製品販売	パッケージソフトなどの製品、機器の販売			
	28	サービス販売	システム開発、Webサイト制作、I T コンサルティングの企画提案			
そ の 他	29	（損害保険営業）	（代理店に対する損害保険営業、リスク分析、事故防止指導）	7年		B
	30	（ ）	（ ）			

◆プログラミングの経験： 有（ 0.5年 ） ・ 無 ◆アジャイル型開発の経験： 有（ 年 ） ・ 無

あなたの保有する免許・資格と、その取得時期について記入して下さい。

番号	取得時期	免許・資格の名称
1	2011 年	損害保険募集人一般試験
2	2018 年	基本情報技術者試験
3	年	
4	年	

【2】職務経歴

あなたが現在就いている職務、及び自分の現在のキャリアや職業観に影響を与えた職務について内容を記入して下さい。現在、就労されていない方は、一番最近まで就いていた職務について記入して下さい。また、同一の会社・組織内での異動による複数経歴も記入して下さい。なお、[職種]には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する職種がない場合は、あなたが適切と考える職種名を記入して下さい。

経歴番号	経歴内容		
W1	[職務期間] 2011年4月～ 2018年3月(7年 0ヶ月)	[会社・組織] 〇〇損害保険株式会社	[職種] 損害保険営業
	[経歴の内容] ☐ 責任者(名) ☒ 担当者(責任者以外) [役職名] 総合職～主任		
	損害保険会社に入社して、代理店への営業を行い、新商品の紹介だけではなく、業務の改善提案も実施していた。		
	また、新商品の企画にも携わっていた。		
	さらに、保険加入者からのクレーム対応業務も経験している。		
	[課題や注力したこと]		
	市場のニーズにマッチした新商品を企画するとともに、営業に必要な多種多様な商材知識の獲得に注力した。		
	業績が上がらない代理店に対して、いかに適切な提案を行い、実践してもらえるかが、大きな課題であった。		
	また、規模の大きい事故対応が重なり忙しいことも多かったが、そういった時も後輩への丁寧な指導を心掛けた。		
	[成果や獲得したこと]		
日々変わっていく保険内容について、他社動向や代理店からの情報を勉強し、自信をもって対応や提案ができるようになった。			
一つ一つの代理店にマッチした業務改善を考えることで、営業先担当者の共感を得ることができた。			
転職でチームを抜けたが、後輩が順調に育っていたため、安心して引き継ぐことができた。			
W2	[職務期間] 2016年2月～ 2016年12月(0年 10ヶ月)	[会社・組織] 〇〇損害保険株式会社	[職種] 損害保険営業
	[経歴の内容] ☐ 責任者(名) ☒ 担当者(責任者以外) [役職名] 主任		
	社内で活用している営業管理システムの更改プロジェクトが立ち上がった際に、仕様検討、ユーザーテスト等対応中心とする要員として通常業務と並行する形で参画した。		
	[課題や注力したこと]		
	自分自身のこれまで感じていた、営業管理システムの使いづらさや改善すべき点について積極的に意見をあげた。		
	[成果や獲得したこと]		
	現場のニーズや悩みを反映した営業管理システムを構築することができたと、プロジェクトリーダーから評価を得た。		
また、プロジェクトへの参画を通じて、自分が考えているアイデアを相手に伝える能力が向上した。			
さらに、システム開発に関する基本的考え方やプロセスを学ぶことができた。			
W3	[職務期間] 2018年10月～ 2020年3月(1年 6ヶ月)	[会社・組織] 〇〇株式会社	[職種] アプリケーションシステム開発
	[経歴の内容] ☐ 責任者(名) ☒ 担当者(責任者以外) [役職名] 副主任		
	システム開発会社に転職して、研修期間を終了後に、保険システム関連の部署に配属となった。		
	継続顧客のシステム改修案件に参加して、新機能の実現と営業管理システムと契約管理システムとの連携に関する開発をメンバーの一人として、要件検討からテストまでを実施した。		
	[課題や注力したこと]		
	現場を経験した人間でないと気が付かない業務上の課題や業界の慣習等について有用な意見を発言することに注力した。		
	[成果や獲得したこと]		
	定期的に受注しているシステム更改案件を、現場目線で遂行することにより顧客に評価されるシステムが構築された。		
要件定義フェーズが効率的に実施されて、工期に余裕持って完了することができた。			
分からないことは積極的にチームメンバーや上司に質問をして、手間を惜しまず開発に必要な知識を学んだ。			

【3】 学習経歴（学校での学習、職業訓練、自己研鑽・学び直し等）

あなたが注力した学習や自発的に取り組んだ学習の内容を記入して下さい。学習期間や資格取得にかかわらず、あなたのキャリア形成に影響を与えた学習であれば記入して下さい。なお、[学科・コース] には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する学科・コースがない場合は、あなたが適切と考える学科・コースを記入して下さい。

経歴 番号	経歴内容		
S 1	[学習期間] 2009年4月～ 2010年12月(1年9ヶ月)	[学校・学習機関] 〇〇大学	[学科・コース] △△ゼミ
	[学習の内容] 大学において国際金融のゼミに入って、日本の損害保険の歴史等に関する研究を行った。		
	[動機や注力したこと] 金融業界に興味があり、日本と海外の損害保険事情の違いを比較することで日本の損害保険の歴史を分析した。		
	[成果や獲得したこと] 損害保険に関する基本知識を獲得した。 情報収集能力と比較分析して整理する能力が向上したと感じている。		
S 2	[職務期間] 2017年2月～ 2018年2月(1年0ヶ月)	[学校・学習機関] テキスト、通信教育	[学科・コース]
	[学習の内容] 自己研鑽。SE基礎知識、プログラムに関する書籍による学習と半年間の通信教育を受講した。		
	[動機や注力したこと] 社内でのシステム更改のプロジェクト（仕様検討、ユーザーテスト）に参画し、興味を持ったため。 転職を考え始めたため、できるだけ実践的な知識を身に着けることを意識した。		
	[成果や獲得したこと] システム開発の流れ・検討ポイントの基本知識の獲得とプログラム言語（JAVA）の学習と簡単なプログラム作成。		
S 3	[学習期間] 2018年8月～ 2018年8月(0年0.5ヶ月)	[学校・学習機関] 資格スクール〇〇	[学科・コース] 基本情報技術者資格講座
	[学習の内容] 基本情報技術者のセミナーを受講して、試験に合格した。		
	[動機や注力したこと] SEとしての能力を高めるためと会社が受験を推奨していることもあり、情報処理試験（基本情報技術者試験）を受けようと考えた。 そのため、会社の外部研修制度を利用して2週間のセミナーを受講した。		
	[成果や獲得したこと] 基本情報技術者試験に合格し、システムに関する幅広い基礎知識とSE・プログラマとしての基礎技術を身に付けた。		

【4】 職業能力

第1～3面で記した各経歴において、あなたが発揮した能力、または獲得した能力で、自分の強みと考えるものについて、下記一覧の「評価」欄に「○」を記入して下さい。「○」の数に制限はありません。なお、その中でも、特に自信がある能力を最大2つ選択し、「◎」として下さい。また、選択した能力に該当する経歴番号を、第2～3面から選び、「経歴番号」欄に記入して下さい。なお、「経歴番号」欄に記入する経歴番号は最大2つまでとして下さい。

区分	能力番号	能力	内容	評価	経歴番号
(シンキング 考えること)	1	情報収集力	物事の状況を理解するため情報を収集する	○	W1、S1
	2	課題発見力	物事の状況を深く観察し取り組むべき課題を発見する	○	W1、W2
	3	分析力	課題を論理的に分析し現実的な解決策を考える	○	W1、S1
	4	企画力	解決策を決定し実行に向け具体的な計画を立てる	○	W1、W2
(アクション 行動すること)	5	遂行力	目標の達成に向け最後まで確実に成し遂げる	○	W2、W3
	6	主体性	目標の達成に向け自分のすべきことを考えて率先して行動する	◎	W2、S2
	7	柔軟性	自分の価値観に捉われず直面する状況に適した行動をする		
	8	探究心	より良い成果を求め自ら工夫して新たな方策を追求する	◎	W2、S2
(コミュニケーション 分かち合うこと)	9	関係構築力	周囲の人との関係構築や人脈構築に積極的に取り組む	○	W1
	10	傾聴力	相手の意見を丁寧に聞いて伝えたいことを的確に理解する	○	W3
	11	説明力	自分の考えや意見を相手に的確に伝える	○	W1、W2
	12	対人理解力	相手や周囲の人の気持ちや想いを理解する		
(マネジメント 管理すること)	13	育成力	後輩の成長のため良い手本を示しやる気を引き出す	○	W1
	14	統率力	自分から率先して周囲の人やチームをまとめて引っ張っていく		
	15	自制心	常に自分をコントロールし冷静な判断及び行動をする		
	16	調整力	様々な意見をもつ利害関係者の合意形成を図る		
(リアリテス 信頼に結びつくこと)	17	自律性	ルールを守り、秩序立てて仕事を進める		
	18	誠実性	良心を持って手間を惜しまず地道に仕事をして周囲に信頼感を与える	○	W3
	19	協調性	組織の一員として、協力して仕事ができる	○	W2
	20	社会性	社会人、職業人としての自覚を持つ		

あなたが母語以外に得意な語学の能力レベルを任意で記入して下さい。レベルは自己判断で結構です。なお、英語以外の言語については、「() 語」欄に言語名を記入のうえ、能力レベルを記入して下さい。

番号	言語	技能	能力レベル		
1	英語	読解	☒ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
2		作文	☒ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
3		会話	☒ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
4	() 語	読解	☐ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
5		作文	☐ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
6		会話	☐ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル

以上で記入した内容を踏まえ、あなたが特にアピールしたいこと（経験、能力など）や今後やりたいこと等を記入して下さい。また、「振り返りワーク」を作成した方は、その内容（自分の強みや人脈等）も記入して下さい。

損害保険会社での営業において、代理店業務の改善のために情報収集・分析を積極的に実施し、提案活動を行ってきた経験から主体的にものごとに取り組むことを心掛けています。

また、社内システムの更改の際にも、より良い支援機能を実現するための方法を考えていました。新しい考えをどのように実現するかを探求することが好きで今後もその姿勢を続けたいと考えています。前職の知識を活かしつつ、新しい領域にチャレンジしたいと考えています。

また、損害保険会社での経験から業界に一定程度人脈が築けていると考えています。

実践的能力証明シート（ I T 分野／社会人向け）

ふりがな	
氏 名	

実践的能力証明シート（ I T 分野／社会人向け）
「実践的能力証明シート」を書いてみ

【 1 】 職務・学習経験

あなたが経験した職務や学習等について、下表から該当する項目を選び、各経験欄に通算経験期間（単位は「年」、「ヶ月」、「日」等任意（例：3.5年、1ヶ月））を記入して下さい。

※下記の分類にない職務・学習については、「その他」の欄に、その内容を簡潔に記入して下さい。

さらに、能力レベル、プログラミングの経験及びアジャイル型開発の経験についても記入して下さい。

能力レベル A： サポートがあれば実施できる B： 独力で実施できる C： 他人に対して指導ができる

区分	一覧 番号	分類	主な内容	経験期間		能力 レベル
				職務	学習	
戦 略 立 案	1	I T 戦略・計画	I T 組織戦略、I T 中長期・年度計画策定			
	2	I T 投資・コスト	I T 投資の管理制度の構築、I T コスト削減施策の立案			
	3	I T 人材育成	I T 人材育成計画の策定、研修の実施			
	4	セキュリティ戦略	情報セキュリティ戦略の策定、規定の整備			
	5	緊急時対応計画	B C P 及びD R の計画策定			
	6	システム化計画	業務要件定義、システム化方式の決定、システム化計画の策定	3 年		C
	7	システム調達	設計開発業務調達、運用業務調達、ハードウェア調達、ソフトウェア調達	3 年		C
構 築	8	アプリケーションシステム開発	業務アプリケーションシステムに係る要件定義、設計、製造、テスト	15 年	3 年	B
	9	パッケージソフトウェア開発	パッケージソフトウェア等に係る要件定義、設計・開発（機能追加含む）	15 年	3 年	B
	10	組込みソフトウェア開発	組込みソフトウェアに係る要件定義、設計、製造、テスト			
	11	Webサイト開発	Webサイトに係る要件定義、設計、製造、テスト			
	12	自動化ツール開発	ツール開発に係る要件定義、設計、製造、テスト			
	13	IoT関連開発	IoT関連に係る要件定義、設計、製造、テスト			
	14	C G ・映像・ゲーム制作	ゲーム、アニメ、映画、C M の制作			
	15	データベース構築	データベースに係る設計、構築	5 年	1 年	A
	16	ネットワーク構築	ネットワークシステムに係る設計、構築	5 年	1 年	A
	17	サーバ構築	サーバに係る設計、構築		1 年	A
運 用 保 守	18	システム保守	機能改善、ソフトウェアバージョンアップ、セキュリティパッチ適用	4 年		B
	19	システム運用	運用要件定義、システム監視、障害対応	4 年		B
	20	サービスデスク	問合せ対応、障害対応（1 次切り分け）			
分 析	21	セキュリティ調査	マルウェア解析、インシデント対応、サイバーセキュリティ対策			
	22	セキュリティ機能実装	セキュリティ機能の設計、実装、テスト			
	23	データ活用・分析	計画策定、パターン発見、最適化、可視化、評価、AI活用			
管 理	24	プロジェクト管理	予算管理、進捗管理、品質管理、課題・リスク管理、関係者調整	5 年	1 週間	B
コ ン サ ル ・ 営 業	25	IT戦略・計画コンサル	システム戦略・計画立案支援、業務改革検討支援	2.5 年		B
	26	システム導入コンサル	調達支援、設計・開発・運用支援、プロジェクト管理支援	2.5 年		B
	27	製品販売	パッケージソフトなどの製品、機器の販売			
	28	サービス販売	システム開発、Webサイト制作、I T コンサルティングの企画提案	3 年		C
そ の 他	29	（ システム評価 ）	（ システム化の計画とITコストの評価 ）	4 年		C
	30	（ ）	（ ）			

◆プログラミングの経験：有（ 2 年） ・ 無 ◆アジャイル型開発の経験：有（ 3 年） ・ 無

あなたの保有する免許・資格と、その取得時期について記入して下さい。

番号	取得時期	免許・資格の名称
1	2004 年	基本情報技術者試験
2	2007 年	応用技術者試験
3	2017 年	Microsoft Certified Solution Expert
4	年	

【2】職務経歴

あなたが現在就いている職務、及び自分の現在のキャリアや職業観に影響を与えた職務について内容を記入して下さい。現在、就労されていない方は、一番最近まで就いていた職務について記入して下さい。また、同一の会社・組織内での異動による複数経歴も記入して下さい。なお、
[職種] には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する職種がない場合は、あなたが適切と考える職種名を記入して下さい。

経歴番号	経歴内容		
W1	[職務期間] 2018年8月～ 2020年3月(2年 7ヶ月)	[会社・組織] 株式会社〇〇	[職種] システム開発
	[経歴の内容] ☒ 責任者 (名) ☐ 担当者(責任者以外)		[役職名] プロジェクトマネージャー
	官公庁で複数のシステム開発のPjMO案件のプロジェクト管理に継続的従事した。		
	主に、顧客の立場に立った進捗管理、品質管理、課題管理等を実施した。		
	[課題や注力したこと]		
	工期の遵守が必須のプロジェクトであり、確実な進捗管理に注力した。		
	ただ、開発ベンダーが状況を正確に報告してこないことにより状況を的確に把握できない状態が発生した。		
W2	[職務期間] 2015年4月～ 2016年3月(1年 0ヶ月)	[会社・組織] 株式会社〇〇 (人材派遣会社に常駐)	[職種] サービス販売・コンサル
	[経歴の内容] ☒ 責任者 (名) ☐ 担当者(責任者以外)		[役職名] チームリーダー
	ITサービスの営業を行いながら、IT人材の評価ツールの作成支援を行った。		
	IT人材評価ツールの作成支援においては、求める人材像を明確にした上で、その人材像を評価するための項目を詳細に検討した。		
	[課題や注力したこと]		
	IT人材評価に関連するプロジェクトの経験が少なかったため、進め方や最終アウトプットを描くための知見に足りない部分があり、顧客企業のニーズに適した具体的な進め方から模索する必要があり、苦労した。		
W3	[職務期間] 2007年4月～ 2010年3月(3年 0ヶ月)	[会社・組織] 株式会社〇〇	[職種] システム開発
	[経歴の内容] ☒ 責任者 (名) ☒ 担当者(責任者以外)		[役職名]
	大規模自治体の財務会計システムの再構築プロジェクトに参画して、要件定義支援の設計・開発テスト及び維持・運用業務を実施した。オープンシステム開発であり、特に基盤系 (ネットワーク、データベース) について担当した。		
	[課題や注力したこと]		
	重要テーマの一つとして、大量データのバッチ処理のため処理時間の短縮化が必要であり、基盤設計側と業務検討側との密な調整が必要であった。そのため、定例打合せ以外にも業務側と適宜密な情報交換・検討を行った。		
	[成果や獲得したこと]		
プロジェクトチーム内での情報共有等の中で、問題点や改善案等を積極的に発言し、基盤側と業務側で調整を進める中で、性能確保が実現できた。また、打ち合わせの中では議事進行を実施する場面もあり、自分の意見を一方的に発言するだけでなく、関係者の意識がまとまるように、相手の話を聞いて全体をとりまとめる能力も成長できたと感じている。			

【3】 学習経歴（学校での学習、職業訓練、自己研鑽・学び直し等）

あなたが注力した学習や自発的に取り組んだ学習の内容を記入して下さい。学習期間や資格取得にかかわらず、あなたのキャリア形成に影響を与えた学習であれば記入して下さい。なお、[学科・コース] には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する学科・コースがない場合は、あなたが適切と考える学科・コースを記入して下さい。

経歴 番号	経歴内容		
S 1	[学習期間] 1996年 4 月～ 1999年 3 月(3 年 0 ヶ月)	[学校・学習機関] 〇〇高校	[学科・コース] 情報科
	[学習の内容] 高校の情報処理系の授業の一環で、要件検討から設計までの一連の流れを学習した。		
	[動機や注力したこと] 中学校でパソコンクラブに入っていたため、高校の情報処理の授業に興味を持った。 特に、品質が高いプログラムを作るための、設計の考え方を学びたかった。		
	[成果や獲得したこと] どのような考え方で検討をしていけばいいかが経験できた。また、どのような点で悩みやすいかも、なんとなく理解できた。 論理的に考えることの大切さを学んだ。		
S 2	[学習期間] 2013年 8 月～ 2013年 9 月(0 年0.2 ヶ月)	[学校・学習機関] I T 〇〇協会	[学科・コース] 実践型プロジェクトマネジメント講座
	[学習の内容] 定期的に実施されるプロジェクトマネジメントの外部セミナー（全12回）に参加した。		
	[動機や注力したこと] 会社での業務を実施する中で、プロジェクトマネジメントの実質的な経験・知識が足りないと感じたため。		
	[成果や獲得したこと] 事例研究等によりプロジェクトマネジメントに関する具体的な方法論や問題発生時の対応に関して体系的な知識・知見を得た。		
S 3	[学習期間] 年 月～ 年 月(年 ヶ月)	[学校・学習機関]	[学科・コース]
	[学習の内容]		
	[動機や注力したこと]		
	[成果や獲得したこと]		

【４】 職業能力

第１～３面で記した各経歴において、あなたが発揮した能力、または獲得した能力で、自分の強みと考えるものについて、下記一覧の「評価」欄に「○」を記入して下さい。「○」の数に制限はありません。なお、中でも、特に自信がある能力を最大２つ選択し、「◎」として下さい。また、選択した能力に該当する経歴番号を、第２～３面から選び、「経歴番号」欄に記入して下さい。なお、「経歴番号」欄に記入する経歴番号は最大２つまでとして下さい。

区分	能力番号	能力	内容	評価	経歴番号
(シンキング 考えること)	1	情報収集力	物事の状況を理解するため情報を収集する	○	W2、W3
	2	課題発見力	物事の状況を深く観察し取り組むべき課題を発見する	◎	W1、W3
	3	分析力	課題を論理的に分析し現実的な解決策を考える	○	W3
	4	企画力	解決策を決定し実行に向け具体的な計画を立てる		
(アクション 行動すること)	5	遂行力	目標の達成に向け最後まで確実に成し遂げる	○	W1
	6	主体性	目標の達成に向け自分のすべきことを考えて率先して行動する	○	W1、W2
	7	柔軟性	自分の価値観に捉われず直面する状況に適した行動をする	○	W2、W3
	8	探究心	より良い成果を求め自ら工夫して新たな方策を追求する		
(コミュニケーション 分かち合うこと)	9	関係構築力	周囲の人との関係構築や人脈構築に積極的に取り組む	○	W1、W2
	10	傾聴力	相手の意見を丁寧に聞いて伝えたいことを的確に理解する	○	W2、W3
	11	説明力	自分の考えや意見を相手に的確に伝える	◎	W3
	12	対人理解力	相手や周囲の人の気持ちや想いを理解する		
(マネジメント 管理すること)	13	育成力	後輩の成長のため良い手本を示しやる気を引き出す	○	W2、W3
	14	統率力	自分から率先して周囲の人やチームをまとめて引っ張っていく	○	W1
	15	自制心	常に自分をコントロールし冷静な判断及び行動をする		
	16	調整力	様々な意見をもつ利害関係者の合意形成を図る	○	W1、W3
(リアリテス 信頼に結びつくこと)	17	自律性	ルールを守り、秩序立てて仕事を進める		
	18	誠実性	良心を持って手間を惜しまず地道に仕事をして周囲に信頼感を与える		
	19	協調性	組織の一員として、協力して仕事ができる		
	20	社会性	社会人、職業人としての自覚を持つ		

あなたが母語以外に得意な語学の能力レベルを任意で記入して下さい。レベルは自己判断で結構です。なお、英語以外の言語については、「（語）」欄に言語名を記入のうえ、能力レベルを記入して下さい。

番号	言語	技能	能力レベル		
1	英語	読解	☐ 日常レベル	☒ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
2		作文	☐ 日常レベル	☒ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
3		会話	☒ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
4	(語)	読解	☐ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
5		作文	☐ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル
6		会話	☐ 日常レベル	☐ ビジネスレベル	☐ ネイティブレベル

以上で記入した内容を踏まえ、あなたが特にアピールしたいこと（経験、能力など）や今後やりたいこと等を記入して下さい。また、「振り返りワーク」を作成した方は、その内容（自分の強みや人脈等）も記入して下さい。

システム開発、開発プロジェクトの管理等といった分野での経験が多くあります。公共系、民間系の両方での経験を有しています。

また、業務アプリケーションの開発だけではなく、基盤構築面での実績もあり、幅広い領域での経験が生かせると考えています。

さらに、ITサービス営業やコンサルの経験があり、顧客との関係構築や顧客の課題解決において主体的に活動するという点においても力が発揮できると考えています。

官公庁系のシステム関連の業務を行ってきたため、複数の自治体等において課長クラス以上に人脈があります。